

香川県仲多度郡多度町方言の副助詞

江端 義夫

I. はじめに

- 1.調査対象地： 多度津町は香川県の西北部に位置し、瀬戸内海に面した交通の要衝である。
古くから多度津港が開け、福山港とのフェリーの交易が盛んである。多度津町は、中・四国の流通の経由地として、重要な地位を占めている。また、予讃線の「多度津駅」が町の中央にあり、人々や文物の移動に役立っている。
平成 11 年 4 月 1 日現在、多度津町の人口は、24033 人、世帯数 8734、面積 24.34 平方 km となっている。
- 2.調査年月日： 2000 年 9 月 22 日 午後 1 時 30 分～4 時まで
- 3.話者： 嶋 一郎 大正 9 年 2 月 17 日生
大西 よしみ 大正 6 年 12 月 6 日生
神原 庸男 大正 12 年 2 月 17 日生
- 4.調査者・調査場所： 江端義夫・多度津町中央公民館
- 5.調査方法： 統一調査票による面接調査。
- 6.その他： ①アクセントは、高音部に傍線を引く方式。
②()の記号は、話者の発言、く >の記号は、調査者による注記である。
③複数回答は、①②で表記する。

II. 調査結果

(1) 添加・例示・提題などをあらわすもの

A 添加

- 1.雨だけでなく、風さえ吹いてきた。○ア^{メダケ}ナラ イー^{ケド} カゼ^モ フイ^テ キタ。(多)①ア^{メダケ}デ ナク カゼ^{サエ} フイ^テ キタ。(少)②キョー^ワ アメカゼ^ヤ フー。(このような簡略な言い方をする。)
- 2.今年は豊作で米ばかりか麦もよくとれた。○今年^ハは豊作^デ、コメ^モ ムギ^モ ①ヨ^ーデキ^タ 子。②ヨ^ー トレ^タ 子。

B 予想外の事実

- 3.小学生でさえ簡単にワープロを使っている。○シヨ^ーガク^{セー}サエ ワ^ープロ^{ツカ}ウ ヨン ナッタ^{キン} 子。
- 4.(宝くじが)当たると思っていなかっただけに嬉しい。①ア^{タル}ト オモ^ーテ 子^カッタノ^ニ タカ^{ロク}ジガ ア^タッテ 子。ア^タッテ ウレ^シー。②タ^カラ^クジガ ナ^カナ^カ ア^タラン オモ^イヨ^ッタ^ケド ア^タッテ ウレ^シー。

C.条件

5.暇さえあれば釣りに行っている。①ヒマヤッタラ ツリニ イットル ゼ。/②ヒマ
サエ アッタラ ツリニ イットル デ。

D.例示

6.まあお茶でも飲んでください。①マー オチャデモ ノンダラ。/②マー オチャデ
モ ノンダラ。(「飲んでください」までは言わない。)

7.みやげにはこの饅頭などどうかな。①みやげには、コノ マンジュー ドー カナ
ー。/②コノ マンジュー エーント チガウン。(「など」は言わない。「どうか
な」も言わない。)

8.思わず跳び上がるほど嬉しかったよ。○オモワズ トビアガルホド ウレシカッタ
デ。

9.まさかあなたにまで話が行くとは思わなかった。○マー アンタニマデ ユートッタ
ンナ。

10.なぐるやら蹴るやらの乱暴をはたらいた。○ナグッタリ ケッタリ シタ。

11.私になり相談してくれれば良かったのに。○ワタシンデモ ソーダン シテクレタ
ラ ヨカッタノ三。

12.野菜なんていくらでもできる。○ヤサイナンカ ナンボデモ デキル ワナ。

一対の語の例示

13.しょうゆだつてみそだつて作っていたんだ。①ショウユヤツテ ミソヤツテ ツグ
ッリョッタ。/②ショウユヤ ミソワ モー ワガトコ(我が所)デ ツクットッタ。

択一

14.私なり弟なりがお手伝いに行きます。①ワタシデモ オトトデモ イクノ三。/②ワ
タシカ オトトカ イクノ三。

例外でない

15.村長とて、そうするより仕方なかったんだらう。①ソンチョーヤツテ ソー スル
ヨリ ショーガ ナカッタヤロ。/②ソンチョーデモ ソー スルヨリ ショーガ
ナイヤロ。

列举

16.春らしくなって、梅も桜も一度に咲いた。○ハルゲニ ナツテ ンメモ サクラモ
①イッシヨニ サイタ。/②イッペンニ サイタ。

同類の暗示

17.テレビもそろそろ買い替えよう。○テレビも ①ツロツロ カエナ イカン
チー。(女)/②ボツボツ カイカエヨー。(男)

やわらげ

18.まあお茶でも飲んでください。①マー オチャデモ ノム ンチ。(女)/②マー ツ
ロソロ オチャデモ ノム ンチ。(男)(「ドモ」でなく、「デモ」と言う。)

E. 包括

19. 盆には子や孫などが帰ってくる。○オボシニワ コヤ マゴヤラ ①カエッテ
クルケン ナ。 (多) / ②モエッテ クルケン ナ。 (少)

F. 提題

20. ゲートボールだってできるよ。○ゲートボールヤッテ デキル デ。 (「ダッテ」は
言わない。)

話題にあげる

21. 何だい、いいことって。○ドー シタン。エー コト ユテ。

極端なものの提示

22. そんなこと子供にでもできるよ。○ソソナ モノグライ ①コドモニダッテ / ②コ
ドモニデモ / デキル デ。

23. 食べることにだけは何かしたい。○タベル コトグライ ドーニデモ デキル
デ。

24. 名前すらろくに覚えていない。〈しばらく考えた後〉○ナマエサエ ロクニ オボエ
トラン。 (「すら」は使わない。)

25. 弁当代に千円も使った。○ベントーダイニ センエンモ イッタ ガナ。 (「かかっ
た」とは言わない。)

軽いものをあげる

26. これさえあればもう大丈夫だ。①コレサエ アレバ モー ダイジョーブヤ。 / ②コ
レダケ アッタラダイジョーブ。 (多)

(2) 分量・程度・基準などをあらわすもの

G. 分量・程度

27. 旅行で三日ほど家をあけた。○リョコーニ イテ ミツカモ イエ アケテ ナ。
(「ほど」は使わない。)

28. 茶碗に半分くらいください。①茶碗に ハンブングライ オネガイ シマス。 (「ほ
ど」は使わない。) / ②茶碗に ハンブンデ エーカラ ナ。 (男) (粗雑な言い方。)

29. 子供にでもわかるくらいのやさしい本だ。①コドモデモ ワカルグライノ モンニ
ヤ。 (「ニ」を除く。) / ②コドモダッテ ワカルグライノ モンニヤ。 / ③コドモヤ
ッテ ワカルグライノ モンニヤ。

30. 一週間ばかり留守にするので頼むよ。○イッシュューカングライ ルスニ スルノデ
①タノム ナー。 (女) / ②タノンマス。 (男) / ③タノム デ。 (親しい人へ)

H. 基準

31. 今年の寒さは去年ほどではない。○今年の寒さは、キョネンホドデモ ナイ。ヨカ
ッタ ナ。

I.理由

32.ちょっと油断したばかりに、とんでもないことになった。○チヨット ユタン シ
タバッカリニ ①オジャン ナッタ。/②ゴジャン ナッタ。/③トンデモ ナイ
コトン ナッタ。(最近のことば。)

J.「それにふさわしく」

33.苦劳しただけあって人間ができています。くしばらく無言で>①グロー シタケン /②グ
ロー シトッタケン /人間ができています。

形式名詞的用法

34.毎日孫の守りやなんかで忙しい。○ヒニヒニ マゴノ モリヤナンカデ イソガシ
ー ー。(「毎日」とは言わない。「なんぞ」も「セワシー」もない。)

「それこそ」

35.それこそバケツをひっくりかえしたような大雨だ。①ソレコソ/②ホンマニ/モー バ
ケツ ヒックリカエタヨーナ オーアメヤ。(女)(年寄り)/③バケツ ヒックリカ
エタ オーアメヤー。(年寄り)(日頃このような文句を聞かなくなった。)

「～ばかりか」

36.父ばかりか母もスポーツ好きだ。○チチダゲジャ チシニ ハハモ スポーツズキ
ヤ。(「ばかりか」は使わない。)

K.今にも行われる

37.もう食べるばかりにしてある。①タバタラ エー ヨニ シトル デ。/②タバタ
エー ヨン シトル デ。/③タバラレル ヨーニ シテアル フ。(男)(「ばか
り」は使わない。)

動作の完了直後

38.今仕事から帰ったばかりだ。○イマ シゴトカラ カエッタ トコヤ。(「ばかり」
は言わない。)

基準

39.駅までもうちょっとだ。①エキマデ モー スグヤケン ナー。/②エキマ モー
スグデス。

L.等量の反復

40.一人ずつ呼んで話をした。○シトリズツ ヨンデ ハナシオ シタ。

M.等量の配分

41.一人に二個ずつみかんをやる。○シトリニ ①ニコアテ /②ニコズツ(多)/ミカンオ
ヤル。

(3)限定・限界などをあらわすもの

N.限定

- 42.酒はたまにしか飲まない。①サケワ モー メッタニ ノマン。/②サケワ
 タマンシカ ノマン。(多)
- 43.今朝は寝坊をしてパンだけ食べて来た。○ケサ ネボーシテ パンダケ タベテ
 キタ。
- 44.そんなに勉強ばかりしていると体に毒だよ。○そんなに ベンキョーバックリ ①
 シオッタラ /②シタラ /③シヨルト/カラダニ 下クダ ヱ。
- 45.うちの田が残っているきりで、よそは全部終わった。〈田植えのこと〉○ウチノ タ
 ガ ノコットルダケデ ヱソワ ミンチ スンダ テ。(「終わった」と言わずに
 「済んだ」と言う。)

O.強調

- 46.もうこれだけしかない。○モー コンダケシカ ナイ。(「これだけ」ではなく、「こ
 んだけ」と言う。)
- 47.今年こそいい年にしたい。○コトシヨソ ①イー トシニ/②エー トシニ/シタイ。
 〈「今年」の「シ」が無声化する。〉

P.限界

- 48.これだけ言っても分からないのか。①コレダケ/②コンダケ/ ヱーテモ ワカラン
 ノカ。
- 49.二千元くらいまでなら何とかなる。①ニシエンエングライナー ナントカ ナル。/
 ②ヒヤクエングライヤッタラ ナントカ ナル ワ。/③イチマンエングライマデ
 ヤッタラ ナントカ ナル ワ。(金額が大きい場合にのみ、「まで」を付ける。)

(4)陳述的なもの

Q.「～ば～だけ」

- 50.肥料をやればやるだけよく育つ。①肥料を ヤルダケ ヤッタラ ヱー デキル。/
 ②肥料をヤルダケ ヤレヤ ナンデモ カアッテ クル。
 「仮定形・ば・こそ」
- 51.心配すればこそ言うんだ。①シンパイスルカラ イウンダ ヱ。/②シンパイスレバ
 ヱソ ヱウンダ。
 「こそ・仮定形」
- 52.彼は文句こそ言え、人の言うことなど聞かない。○モンク ヱーケド シトノ コ
 トワ サッバリ キカナイ。
- 53.「～でこそあれ〈コサレなども〉」という言い方はありますか。○ない。
 「未来形・ば・こそ」
- 54.押しても引いても動かばこそ。○該当表現がない。
 「～こそ。」

55.失礼なことを言わないでこそ。①該当表現がない。②シツレーナ コト イワント
イデ。

「～こそ～が」

56.今でこそ家から出ないが、昔はよく出歩いていて。○イマデコソ モー イエー
スッコンドルケド ムカシワ ヨー デアルキョッタ。

「～ば～ほど」

57.働けば働くほどもうかる。①ハタラクホド ハタラクホド カネガ デキル。②ハ
タラエバ ハタルホド モーカル。③ハタライタラ ハタラクホド カネガ デ
キル。(特定の言い方はない。)

R.打ち消しとの呼応

58.村長に聞くまでもないことだ。○アンチョーニ キカンデモ エー コトヤ。

否定との呼応<それさえもない>

59.朝から忙しくて昼飯も食えない。○アサガ イソガシクデ ヨハン ①タベル マ
ガ ナイ。②タベル マモ ナカッタ。

否定的取り上げ

60.こんなものなどいくらでもあるよ。①コンナ モノ②コイナ モノ/ナンボデモ ア
ル デ。(「など」は付けない。)

全面否定

61.誰だってそんなことを言われたら怒るよ。○ダレデモ ソンナ コト イワレテ
オコル デ。(「誰だって」とは言わない。)

S.次の動作が不可能

62.10年前に故郷を離れたきり、一度も帰っていない。①ジューネンマエ イエオ デ
タキリ イチドモ カエットラン ノジャ。②ジューネンマエ コキョーオ ハ
ナレタキリ イチドモ カエッテ ナイ。(少)

(5)モダリティー的なもの

T.不確かな気持ち

63.いつのまにやら眠ってしまった。①イツノ マニヤラ ネテ シモトッタ。②イツ
ノ マニヤ ネテ シモタ。(「いつのまにか」も聞くが、これは最近の言い方。)

64.何のことか分からない。○ナンノ コトヤラ ①ワカラヒン。②ワカラン。

推定

65.後で遊びに行くかもしれない。①アトデ アソビニ イクヤラ ワカラン デ。(「行
く」可能性が高い。)/②アトデ アソビニ イクカモ ワカラン。(「行く」可能
性が低い。)

どちらか分からない

66.来るのやら来ないのやらよく分からない。○グルヤラ コンヤラ ヨー ワカラン。
(「~のやら」のように「の」を付けない。)

はっきり言わない

67.どこやらへ引っ越したそうだ。①ドコカエ ヒッコシタゲナ。(家が空っぽになる場合。)/②ドツカエ イッタゲナ。(家族の全部ではない場合。)(いずれも「やら」は使わない。)

U.非難

68.お父さんたら今日も遅いのね。①オトーサン キョーモ オツイ アー。/②オトーサンワ キョーモ オツイゲナ。(「~たら」は使わない。)

69.お父さんてば、子供のようなことを言って。○オトーサンタラ ①コドモミタエーナ コトー ユエテ。/②オトーサンタラ コドモミタエーナ コトー ユエテ。
(「~てば」は使わない。)

III.総括

以上の副助詞の記述を総覧すると、以下のような興味深い特色が指摘できる。

①多度津町の副助詞には、四国の方言らしさが見られ、対岸の中国地方とはずいぶん異なっている。たとえば「ほど」という副助詞は中国地方の場合では、分量や程度、基準、強調、例示だけでなく、限定や限界、呼応、陳述さらに「曖昧」(リンゴを三個ほしい時に「リンゴを三個ホドください」と言う。)に至るまで、多様な用法がある。しかし、この多度津町には、基準と例示の意味でしか「ほど」は、使用されていない。限定的である。

②共通語と同じ語形のものも少なくない。たとえば「さえ・も・でも・ほど・まで・なんて・やって・って・くらい・なんか・こそ・まで・ずつ・しか・だけ・きり・やら・かも」などがある。この点は、多くの研究者の指摘するところである。多度津町の副助詞も格助詞と副詞と述部との用法を併せ持った中間的な性格が存することが確認される。

③ところが多度津町の副助詞には、古代の「だに・すら・さえ」のうちの「さえ」しか存しない。また、共通語が盛んに副助詞を他の格助詞や助動詞と複合形を形成して用法を拡張しているのに対して、それが少数精鋭主義なのである。たとえば共通語では、古い「ばかりに・ばかりか・ばかりだ」があり、その後でできた「だけに・だけあって」も行われている。しかし、多度津町には、これらが無い。

④多度津町の副助詞が少数精鋭主義である理由は複雑である。その理由の一つに近畿四国方言基盤では、格助詞の無表示がある。二つに多度津町の場合、陳述やモダリティの機能への拡張を嫌うのは、「叙述性」よりも「係り性」をより強く選択したからであろうと考えられる。このように、多度津町が日本語方言の中で、確実に一定の位置を占めていることが分かるのである。

(えばた よしお 広島大学教育学部)